

## 2025 (R7) 年 3 月 26 日の事故についてのご報告

2025 (R7) 年 3 月 28 日  
社会福祉法人 恵満生福祉会  
からたちこどもえん  
園長 初瀬基樹

### 保護者の皆様、関係者の皆様へ

このたび、3月26日(水)午前10時30分頃、園外保育中に園児が車と接触し、大けがを負うという痛ましい事故が発生しました。事故に遭われた園児とご家族に、心よりお詫び申し上げます。お子さまの一日も早い回復を願い、園としてできる限りの支援を行ってまいります。

また、この事故により、在園児やご家族の皆様をはじめ、運転されていた方、ご家族、引率職員、地域の皆様にも大きな衝撃とご心痛をおかけしております。園としての責任を深く受け止め、危機管理のあり方を見直し、安全対策の強化に取り組んでまいります。

### 事故の経緯と園の課題

当園では、これまでも園外活動において、近隣の園の畑や園周辺では職員1名で園児数名を引率することがありました。一方、園から離れた場所や車通りの多い場所等へは、複数名の職員による引率や、事務所への行き先・園児名・引率者の報告とノートへの記録、引率者には携帯電話の所持などを義務付けていました。しかし、今回の事故では、これらのルールが適切に守られておらず、安全管理の不徹底が事故につながったと考えています。

また、職員間で事故の振り返りを行った結果、以下の課題が明らかになりました。

- ・ 引率時の大人と子どもの位置関係の再確認(園児の安全確保の徹底)
- ・ 子ども同士の距離感の調整(事故防止のための行動指導の強化)
- ・ 周囲の環境音等への配慮(排水溝を流れる水の音が車の接近音をかき消していた可能性)
- ・ 道路上での行動指導の強化(普段、車通りが少ない環境に慣れた園児への注意喚起)
- ・ 安全確認・避難誘導の徹底(車が接近した際の対応マニュアルの改善)

今回の事故を受け、園全体として危機管理体制を見直し、再発防止策を講じていくとともに園長としての監督責任を重く受け止め、今後の安全対策をさらに強化いたします。

### 運転されていた方について

今回の事故は、さまざまな要因が重なって発生したものと考えています。運転されていた方もまた、大きな衝撃を受けていることと思います。

現在、警察による調査が進められており、詳細な状況については今後明らかになるものと認識しております。報道では「ひき逃げ」として報じられ、運転手の方が逮捕される事態となりましたが、現時点では、事故当時、運転席から園児の姿が見えていなかった可能性や、接触に気づかなかった可能性も否定できません。

この事故により、当事者やそのご家族がさらなる誤解や非難を受けることのないよう、公正な視点で見守ることも大切だと考えています。

## 今後に向けて

今回の事故を教訓に、園として以下の安全対策を徹底してまいります。

- 引率職員の配置ルールの見直し
- 事前の安全確認・報告体制の強化
- 職員の安全管理研修の実施
- 地域との連携を深め、交通安全の啓発活動を強化  
など

また、事故に関わるすべての方々がこれ以上傷つくことのないよう、地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、事故に遭われた園児の回復を心より願うとともに、ご家族の温かいお言葉に感謝しつつ、園として誠実に対応してまいります。